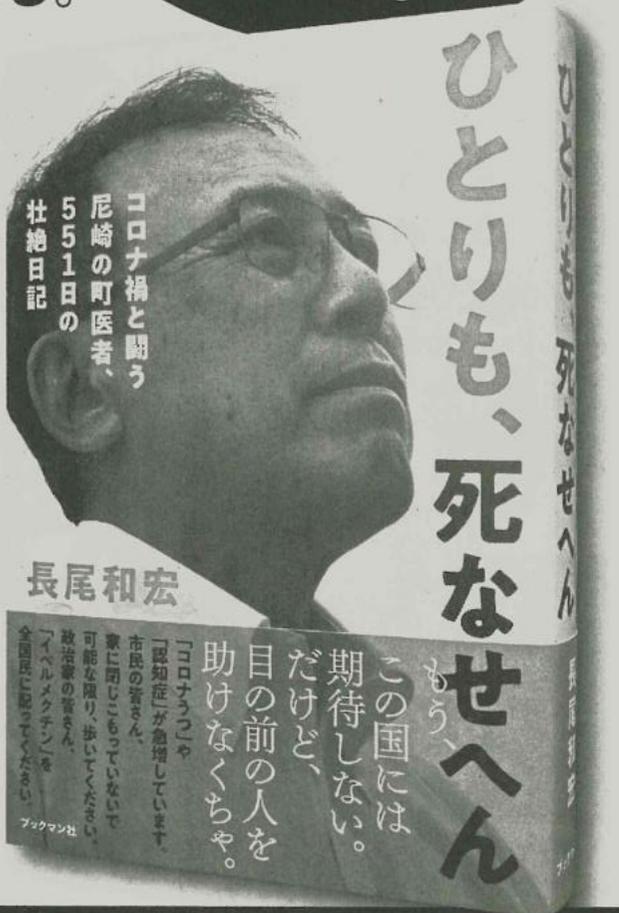


大反響! 5万部突破!  
町医者と地域が「防波堤」になる。

長尾和宏 医師  
魂の叫び

# ひとりも、 死なせへん



コロナ禍と闘う  
尼崎の町医者、  
551日の  
壮絶日記

長尾和宏

「この国には期待しない。ただ、目の前の人を助けなくちゃ。」  
「認知症」が増えています。市民の皆さん、家に閉じこもってはいないで可能な限り歩いてください。政治家の皆さん、「ヘルメクション」を全国民に配布してください。  
ブックマン社

共感の声、続々!

「実際に初期からコロナ患者をみてきた町医者の記録は大変貴重な資料だと思いました」

「こんなお医者さんに診察して欲しいと誰もが思うのではないだろうか。国会議員、分科会、知事の皆様に読んで欲しい」

「著者のこの提言を素直に聞いていたなら日本が大混乱に陥る事はなかった」

「一気に引き込まれ、最後に泣けてしまいました。答えは現場に、この本の中にある」

岸田総理、「オミクロン型の政策」にシフトしましょう! (著者)